



国際ロータリー第2600地区  
上田ロータリークラブ  
(創立1959年11月12日)

# WEEKLY REPORT

2021-2022年度 国際ロータリーテーマ  
**奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために**

R.I.会長 シェカール・メータ  
国際ロータリー第2600地区 ガバナー 桑澤 一郎



**Rotary**  
Club of Ueda



2021-22年度  
上田ロータリークラブ  
●会長 米津 仁志  
●副会長 金子 良夫・湯田 勝己  
●幹事 柳澤 雄次郎  
●会報委員長 田邊 利江子

## 第2851回例会 (令和3年11月29日)



ホームページQR

### [会長挨拶]

米津仁志 会長

みなさん、こんにちは～冬に向かって日がだんだんと落ちてきました。夕方、運転をしていると日差しが目に入りまぶしく感じます。



新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は11月26日現在、人口10万人当たり、長野県全体では0.00人、上田圏域は0人であり、撲滅されたと言ってもよい状態です。ちなみに、私がインターネットを通じて最新のデータを調べたところによりますと、東京は1人、一番悪い北海道でも2人です。海外につきましては、同じデータがないので、私が直近のインターネットのデータから計算しましたところ、アメリカが26人、ドイツ68人、韓国が7人、イギリスが64人、ブラジルが4人です。

また、いままでPCR検査を受けた人数は延べ27,795千人(国民の22.61%)、そのうち陽性者は1,727千人(6.21%)です。国民全体から見た場合の陽性者率は1.40%です。現在の感染者数を調べましたら、「今までの全陽性者数」から「完治した人数」の差は19,304人ですが、お亡くなりになった方が18,358人いらっしゃいますので、これを引きますと、現在の感染者数は946人ということになります。これは日本国内で約13万人に一人が感染しているということです。ほぼゼロと言ってもいい水準ではないでしょうか。

日本国政府は、新たな変異株、オミクロン株が発生した南アフリカおよび周辺国9カ国からの入国について水際対策を始めました。入国前のPCR検査陰性証明の提出、10日間の宿泊施設での隔離、3日目、6日目、10日目の再検査、そしてその後14日間になるまで4日間の

自宅等での待機です。待機中は専用アプリで居場所を報告する必要がある他、ビデオでの抜き打ち検査があるようです。これについては誓約書を書かされるようです。しかしこの誓約を守らない人も多いようで、厚生省のHPを見ますと、誓約を破った105人の名前が公表されています。日本がコロナ撲滅に近づいている中で、このような水際対策でよいのか、入国をブロックしたほうがいいのではないかという疑念も残ります。

(追記：11月29日夜、政府は全世界からの外国人の新規入国を11月30日午前0時より原則停止し、当面1か月間継続すると発表しました。)

当クラブで特別大きな注目を集めています日本シリーズですが、桑原さんと内河さんの熱い応援が功を奏してヤクルトスワローズが優勝をしました。おめでとうございます！また、本日はお二人からヤクルト1000をいただきました。ありがとうございます。



熱烈なヤクルトファンの前でコメントを申し上げるのは恐縮なのですが、私が感動したことは高津臣吾監督のマクガフの起用です。初戦、大方の評判通りオリックスが勝利しました。それも、守護神マクガフがアウトをとれないままサヨナラ負けをするという気持ちの悪いものでした。

その日の高津監督のコメントです。「**凄く難しいイニングを任せているので、そういうこともある。**」翌朝の練習の前に高津監督はマクガフに次のように話しかけたそうです。「**僕は全く気にしてない。(抑えは)あなたに任せている。**」この信頼関係が最終戦の延長戦勝利につながったのだと思いました。

さて、最後にドラッカーの言葉をご紹介します。  
今回は「仕事と労働」についてをご紹介します。

“わかっていることで最も重要なことは、仕事と働くことすなわち労働とが根本的に異なるということである。もちろん働く人が仕事を行うのであって、仕事は常に人が働くことによって行われる。しかし、仕事を生産的なものにするうえで必要なものと、人をして成果をあげさせるうえで必要なものとはまったく異なる。”

『マネジメント(上)』p231より引用

この部分を原書をご紹介します。

“The most important thing we know is that work and working are fundamentally different phenomena. The worker does, indeed, do work; and work is always done by a worker who is working. But what is needed to make work productive is quite different from what is needed to make the worker achieving.”

“Management : tasks, responsibilities, practices”

続きを読んでみます。

“われわれは仕事を未熟練労働、熟練労働、知識労働に分けるが、これは間違いである。仕事が未熟練であったり、熟練であったりするわけではない。働く者が未熟練であったり、熟練であったりするだけである。仕事そのものは変わらない。

かつては靴をつくるのに熟練を要した。しかし一〇〇年も前から、さほどのスキルは必要なくなった。いまや完全にオートメ化して肉体労働を不要にしてしまうことさえできる。それでも靴という製品は変わらない。仕事のプロセスも変わらない。革を用意し、裁断し、折り曲げ、縫い、のりづけする。製品にいたるまでのステップに違いはない。ツールやスキルは変わっても靴をつくるという仕事は変わらない。手製か機械製かさえ一瞥しただけではわからない。

仕事を生産的なものにするには、仕事が客観的な存在であり、スキルや知識は、仕事側ではなく労働側の問題であることを認識しておかなければならない。なぜならば、仕事がそのようなものであるからこそ、仕事を生産的なものにするのに体系的に取り組むことができるからである。”

『マネジメント(上)』p251より引用

私たちは「仕事」と「労働」をあまり区別することなく使っていますが、実はこの二つは意味が全く違います。

仕事とは客観的な存在であり、論理的に組み立てることが出来るものです。分析、統合、管理の対象です。

一方、労働とは労働者に属するものであり、その労働者が未熟練であったり、熟練であったりするの、こちら側の側面です。

発生している問題が、仕事の問題なのか、労働の問題なのかをはっきりさせない限り、解決をすることは出来ません。

仕事を分解し、分析し、統合し、管理することで、仕事の生産性を上げることが出来ます。この仕事に取り組む労働者が熟練なのか、未熟練なのか、勤勉なのか、怠慢なのかはこれとは別の問題であるわけです。労働者を教育し、さまざまなことが出来るようにすることは重要ですが、仕事が生産的でない限り、成果は上がらないということになります。

今日のささやの食事調理基準書やサービスマニュアルという仕事の組み立てがあり、その上でうちの従業員が働いています。もしみなさまにご満足いただけていないとしたら、仕事の組み立てが悪いのか？従業員の働きぶりが悪いのか？どちらなのか？ということになります。(私の仕事の組み立てが悪いのです。)

みなさまお身体ご自愛くださいませ。ありがとうございました。

#### [ガバナー補佐活動報告]

北村修一ガバナー補佐

新型コロナ感染拡大の中スタートした2021-2022年のロータリー活動も早いもので5か月を過ぎようとしている。



桑澤ガバナーの強い要望で、新型コロナの感染拡大が心配されるため10月予定の地区大会をいち早く、来年の5月に変更し、従来通りの2日間で開催することにしました。R I 2600地区の活動計画も大幅に変更を余儀なくされた。私もガバナー補佐に就任して5か月を過ぎようとしており、各クラブへのG補佐としての一大行事である事前訪問も終了し、またガバナーの公式訪問も無事終了したので、G補佐としての活動報告と各クラブの状況などを報告します。まず始めは7月の表敬訪問ですが、7月1日の上田西RCを皮切りに、14日に上田東RC、15日に丸子RC、27日に上田六文銭RC、29日に東御RCと7月中に、通常例会の中訪問することができました。

今年度の各クラブのテーマは次の通りです。参考に見ていただければと思います。

- 丸子RC……………『ロータリー活動を内外に伝え、参加する友達の輪を広げましょう』 39名
- 上田六文銭RC……『繋がりを強化し親睦の輪を広げ、交流と奉仕の充実を』 26名
- 上田東RC……………『宝を磨こう』 50名
- 上田西RC……………『手に手つないで、それでこそロータリー』 41名
- 東御RC……………なし 17名
- 上田RC……………『ロータリーライフを楽しもう』 57名

また7月26日に東信第2グループの会長幹事会を開催し、今年度新たにメータ会長指示で行うことになったロータリー奉仕デーについて協議した。その後8月にかけて3回ほど会長幹事会を開催し、10月9日に開催が決定し、実行することができました。丸子と東御RCはそれより前にそれぞれ最寄りの河川にて実行しました。会員の皆さんや会員以外の方にも大勢参加いただきありがとうございます。特に柳澤幹事には大変ご苦勞をいただいたこと感謝に堪えません。また、各クラブがロータリーのロゴ入りのジャンパーなど用意いただき、ロータリーの公共イメージの向上に大変貢献していただいた。

8月26日から事前訪問が始まりました。最初の訪問は丸子RCでしたが、ご存じのように8月には上田市もコロナの感染警報がレベル4になった為、ほとんどのクラブが休会となっていました。そんな中丸子RCの会長幹事さんに出席いただき4名で協議を行いました。

当然クラブアッセンブリーはありませんでした。8月30日には当上田クラブの事前訪問で米津会長、柳澤幹事とG補佐、補佐幹事の4名で行いました。9月13日はガバナーの公式訪問日であるため、延期も考えましたが、米津会長の計らいで6日の例会からオンラインを実施し、翌週の13日の公式訪問はオンラインで行いました。その後、ガバナーから例会が休会中でもクラブアッセンブリーはやってほしいとの連絡があり、9月28日の上田六文銭RCおよび上田東RCの事前訪問から各委員長には出席いただきクラブアッセンブリーを行いました。10月13日の公式訪問はガバナーに出席いただいで例会となりました。10月28日は東御RCへ事前訪問し、11月4日は上田西RCへの事前訪問をし、事前訪問は終了した。公式訪問は11月18日にガバナーが来訪し、これも無事終了しました。

各クラブを訪問するのは、小山ガバナー補佐のお供で回った時と、幹事の折、それと会長就任の訪問以来だと

思う。丸子RCは会員が少ないため、会長幹事を何回もやるので大変だという印象が強かったが、今現在39名で40名以上を目標にしているとのこと。私がお世話になった会員は少なくなり、若手が増えた。東御RCは17名と最も少数のクラブであるが、超高齢の会員を中心に唱歌などの合唱で例会が始まり、大変和やかなクラブである。夜間例会なども結構行っており、会員の絆はしっかりしている。ただ、若い会員の増加が望まれる。

上田六文銭RCは会員がなかなか増えないが、山崎会長、清水幹事がフェイスブックなどを利用して、外に向けてのPRなど積極的に取り組んでいる。例えば上田RCとの交流など、他クラブとの交流を積極的にやってほしいと思っている。上田西RCは会場が『ささや』と同じであり、また旧知の会員が多いせいか、懐かしい感じがする。事前訪問では気が付かなかったが、ハイブリッドで例会を開催している。毎回、何人かオンラインで参加しているとのこと。上田東RCはかつて例会出席率100%をキープしており、それを続けるのは大変だと聞いていた。その印象が強いせいか、また知らない若手が増えており、大分以前と変わったと思う。

#### [「ロータリー友」の紹介]

三井英和 委員長

「RI会長メッセージ」、「インドで出会った笑顔の子どもたち」、「2022年国際大会 ヒューストン」、「ロータリーアットワークより、ショッピングセンターでロータリー活動の紹介(上田六文銭RC)」、「友愛の広場 ロータリークラブ存続の危機を救った国旗」などの11月号の掲載記事を紹介しました。ぜひ皆さんご一読ください。



#### [幹事報告]

柳澤雄次郎 幹事

1. 米山奨学会  
ハイライトよねやま 260
2. 地区事務所  
コーディネーターニュース  
12月号



国際ロータリー第2600地区「地区補助金セミナー(次年度事業説明会)」開催のご案内  
ロータリー財団寄付明細表(2021年10月)  
米山記念奨学会

- ①寄付金納入明細総合表(2021年10月)
- ②寄付金納入明細表(2021年10月)
- ③表彰一覧(2021年10月)
- ④寄付金傾向(2021年10月)

3. 東近江RC 創立60周年記念誌

4. 例会変更 戸倉上山田RC 12月24日(金)  
通常例会を12月19日(日)  
夜間例会変更 定受なし

5. 会報恵送 上田東RC

**[ニコニコBOX]**

櫻井雅文 委員長

石井懋人さん 石田真人さん  
出田行徳さん 伊藤典夫さん  
内河利夫さん 小幡晃大さん  
金子良夫さん 上島孝雄さん  
北村修一さん 窪田秀徳さん  
桑原茂実さん 小山宏幸さん 酒井喜雄さん 酒巻弘さん  
島田甲子雄さん 関啓治さん 滝沢秀一さん 田中健一  
さん 南部広樹さん 林秀樹さん 布施修一郎さん  
丸山正一さん 矢島康夫さん 柳澤日出男さん 柳澤  
雄次郎さん 横沢泰男さん 米津仁志さん 木内孝信さん  
櫻井雅文さん 中村邦彦さん

本日喜投額 30名 ￥ 37,000  
累計 ￥812,500

**[例会の記録]**

- 司会：南部広樹 委員
- 斉唱：ロータリーソング「四つのテスト」
- 会長挨拶
- 幹事報告
- 北村修一ガバナー補佐 活動報告
- 「ロータリーの友」紹介 三井英和 委員長

**[ラッキー賞]**

林 秀樹さん (島田甲子雄さんから、名古屋のお土産)  
石田 真人さん (窪田秀徳さんから、金沢のお土産)  
柳澤日出男さん (矢島康夫さんから、岐阜県恵那岩村  
のお酒)  
出田 行徳さん (関 啓治さんから、山形県熱海温泉  
のお菓子)  
桑原 茂実さん (関 啓治さんから、山形県銀山温泉  
のお菓子)  
布施修一郎さん (柳澤雄次郎さんから、とらやの羊羹)  
矢島 康夫さん (柳澤雄次郎さんから、とらやの羊羹)  
柳澤雄次郎さん (織 英子さんから、新潟ご当地  
カレーセット)  
上島 孝雄さん (織 英子さんから、小布施ワイナリー  
原田農園のりんごのシードル)  
木内 孝信さん (布施修一郎さんから、船橋のクラブ  
トビール)



**[出席報告]**

南部広樹 委員



	本日	前々回 (11/18)
会員数	59	59
出席ベース	52	51
出席者数	43	44
出席免除(b) ( )内は出席者数	11(4)	11(3)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ( )内はMake up後		5(49)
出席率	82.69	96.08

**[次回例会予定]**

12月13日(月) 年次総会  
小諸RCよりゲスト  
「IM・会員セミナーについて」のお話  
「ロータリーの友」紹介  
(12月6日発行)  
【会報担当】 田邊利江子 委員長